

## 1. 実態調査及びヒアリング調査結果による課題の整理

### ■ 拘束時間・運転時間

- ① **長距離運行(走行距離500km超)**では、拘束時間及び運転時間が改善基準告示を超えている運行が多い。
  - ・平均拘束時間17時間超
  - ・運転時間10時間超
- ② 輸送品類別では、「**特殊品**」の**拘束時間**が最も長く、「**農水産品**」の**運転時間**が最も長い。
- ③ 高速道路の利用率と拘束時間に明確な傾向は見られないが、利用した場合の高速道路料金を「**収受していない**」割合が高い。(72.2%)

### ■ 手待ち時間

- ④ 走行距離の長短を問わず、手待ち時間が拘束時間を押し上げている。
- ⑤ 荷主都合の手待ち時間は、**集荷時よりも配送時**において**長時間発生**している。

### ■ 荷役作業時間

- ⑥ 荷物を手で扱う場合ほど荷役時間が長い傾向(パレット崩し、手荷役)

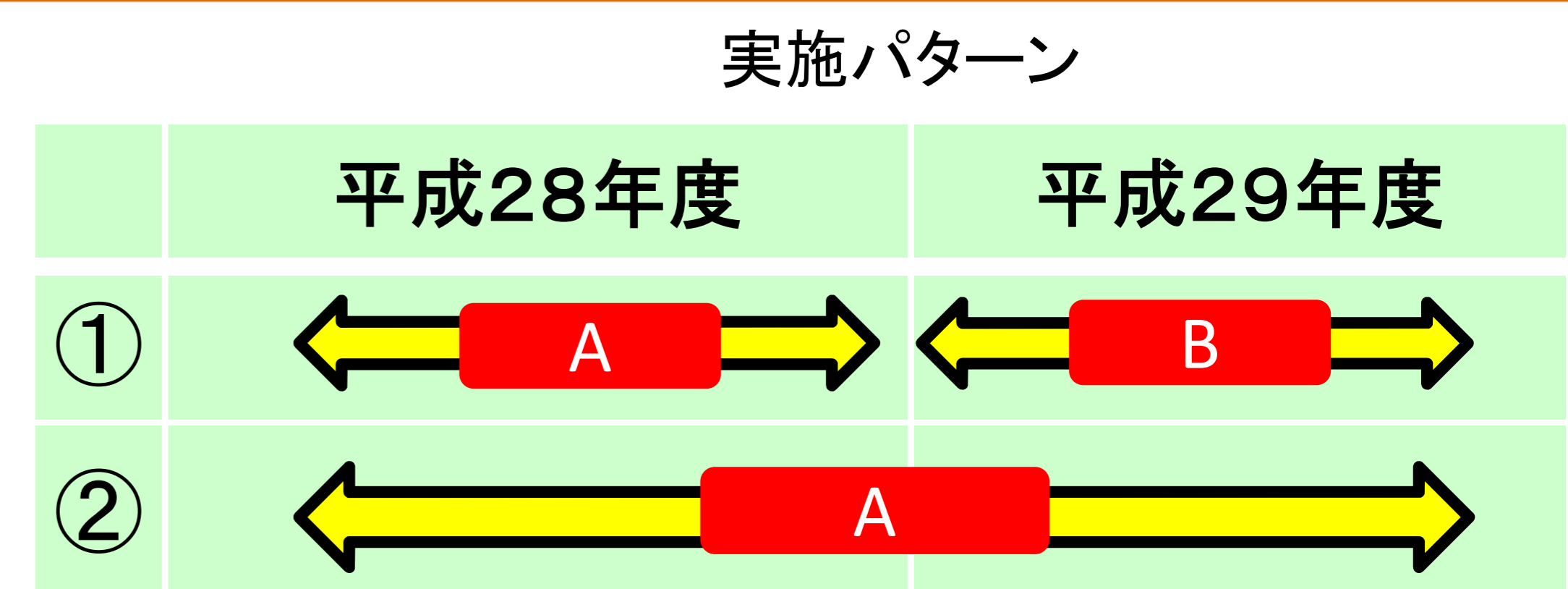
## 2. パイロット事業の実施方法

### ■ 対象集団数

※1~2集団

### ■ 事業実施パターン

- ① 平成28年度1件実施、平成29年度1件実施
- ② 平成28年度に1件実施、同じ集団で別の角度から平成29年度も実施



## 3. 対象集団の選定

上記1. で整理した課題のほか、改善に意欲のある事業者、解決の途上にある事業者、課題解決について悩んでいる事業者等から総合的に事務局において対象集団の選定作業をすすめる。次回第4回協議会で報告。

## パイロット事業対象集団の選定について②

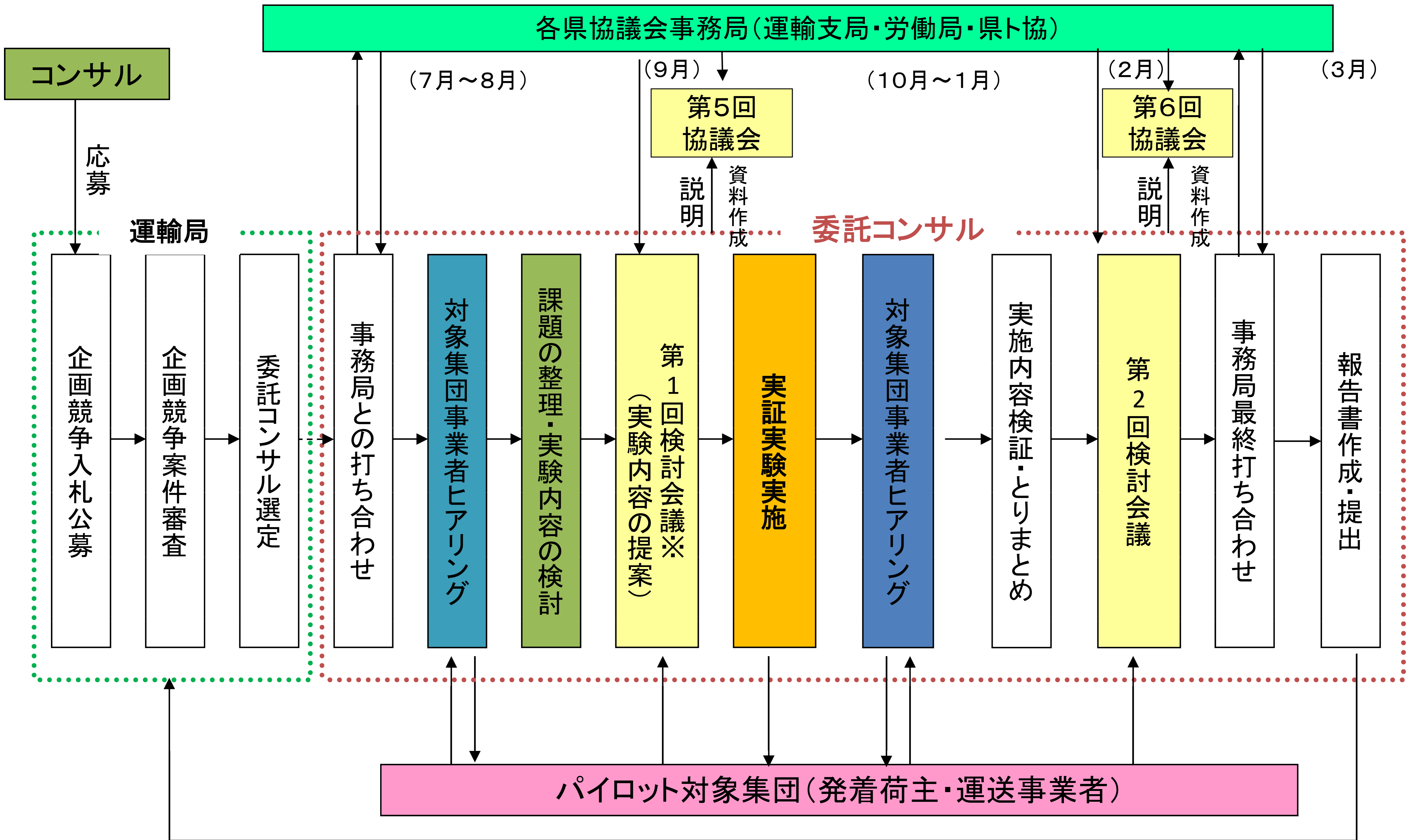
### 4. 対象集団

区分	名称	所在地
発荷主	十和田おいらせ農業協同組合	十和田市西十三番町4-28
運送業者	中長運送(株)	上北郡七戸町寒水39-1
着荷主	A社 B社 C社	(東京都)

### 5. 対象集団の選定理由

実態調査及び事務局でのヒアリングの結果を踏まえ、本県の主要産業である農産物の輸送に係る集団を平成28年度の対象とすることが適当と判断したものの。

# パイロット事業(国交省スキーム)のすすめ方イメージ(案)



※検討会議・・・対象集団(発着荷主・運送事業者)、事務局、委託コンサルからなるパイロット実施内容等について検討する会議体